



強力圧着工具

MC10H060J

要保管

取扱説明書

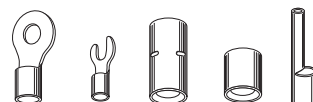
裸圧着 端子・スリーブ用

JIS C 9711-1997 適合品



JQA JQ0506027
JIS C 9711

■各部の名称



《使用方法》

1. ハンドルに力を加え、成形確認機構(内蔵)を解除し、ハンドルを開きます。
2. 端子またはスリーブを適合したサイズのエス歯型部に接合部を上に向けてセットして下さい。
3. 所定の長さに被覆剥ぎした電線を端子またはスリーブに挿入します。
4. 成形確認機構が外れるまでハンドルに荷重を加えます。
5. ハンドルを開き、圧着した端子またはスリーブを取り出します。



⚠ 注意

1. 成形確認機構により、完全に圧着できるまでハンドルは開かない構造になっています。ハンドルが開くまで荷重を加えて下さい。
無理に開いたり、またハンドルが全開する前(ギヤーに爪が掛っている状態)に閉じないで下さい。
破損・故障の原因になります。
2. 活線の圧着作業は行わないで下さい。感電の恐れがあります。
3. 圧着する端子およびスリーブに合った工具を使用して下さい。
4. 適正な接続を得るため、圧着する端子およびスリーブと電線のサイズを間違えないようにして下さい。圧着不良により火災の原因になる恐れがあります。
5. 圧着完了後圧着マークで適正な圧着であることを確認して下さい。
6. ご使用前に各部の損傷がないかをチェックし、損傷がある場合は修理に出して下さい。圧着不良により火災の原因になる恐れがあります。
7. 工具の可動部(連結板・軸等)には、月に1~2回注油して下さい。またご使用后、工具全体を油布で拭き保管して下さい。
8. 高所作業の際は、工具の落下にもご注意下さい。事故やけがの恐れがあります。
9. 工具をハンマーやペンチのかわり等、圧着作業以外に使用しないで下さい。また工具を改造して使用しないで下さい。
10. また、工具を安全にご使用いただく為、当社まで定期点検(有償)に出して下さい。(年1~2回)

開発：株式会社 MARVEL R&D

製造：ミノル工業株式会社

